



医療法人 聖仁会

# KOBATO

広報誌『こばと』  
Vol.59  
2021年 冬号



リハビリテーション部

## INDEX

- ごあいさつ .....P2
- 看護部news .....P3
- 特集** リハビリテーション部のご紹介…P4・P5
- お知らせ『当院の感染症対策について』…P6
- 地域連携医療機関のご紹介  
『やまもと内科クリニック』 .....P7
- 季節のレシピ .....P8



◀与野公園  
沢山の落ち葉の中で、  
体を動かして遊んできました。  
(院内保育室：さくらの家)



【院是】

**病める人に対し良き奉仕者たれ**

【基本理念】

倫理心・生命尊厳を重んじ「全人的な医療」を提供する  
誠心誠意医療・介護を実践し「安心と満足」を提供する  
地域の皆様と共存・発展し「喜びと幸せ」を共有する

# ご挨拶

## 新年おめでとうございます

私なりに昨年を言葉で表すと「感染」と「革新」でありました。あらためて感染症の恐ろしさと、マスクや消毒などの予防策の有効性に気づかされました。

例年の年末年始は、インフルエンザウイルス感染症の流行で話題はもちきりでしたが、今回は感染対策が功を奏し、いまだ影を潜めています。ここ数年のインフルエンザによる死亡者数は約3500人で、関連死を含めると約1万人にのぼります。ワクチンが存在するのにこの数値でしたので、マスクや密を避けるなど自身でできる予防策の重要性を再認識させられました。

一方で、感染を機に一気にICT（情報通信技術）が進み、テレワークをはじめオンライン会議などが当たり前になりました。遠方での会議はほぼwebとなり、移動に費やす時間や労力が軽減され、技術革新の凄さに驚かされました。聖光会グループでは16カ所の病院・診療所・介護事業所などを運営しており、医療の質の向上と職員の研鑽を目的に毎年グループ学会を行っていますが、多人数が集うことなくwebで安心して開催することができました。

さて、今年はどうな年になるのでしょうか。当グループの2021年のスローガンは「Get back to normal, Try new normal」を掲げました。大切な日常を取り戻し、新たな医療・介護サービスを試みていこうと思います。

新型コロナウイルス感染症が一刻も早く終息に向かい、地域の皆様が健やかで穏やかに過ごせることを心より願っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



聖光会グループ  
医療法人聖仁会  
医療法人光仁会  
理事長 西村 直久

## 2021年新年にあたり

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、年末年始をゆったりと過ごされましたでしょうか。

さて、今年も昨年に引き続きパンデミックである「コロナ禍」がしばらく尾を引きそうであり、各部署におかれては院内感染防止対策への心掛けを宜しくお願いいたします。

ところでスポーツ観戦好きの私としては、今年こそは世の中の暗澹たるムードを払拭すべく、スリム化であっても是非とも東京オリンピック・パラリンピックの開催を期待しています。

一年の計は元旦にありと申しますが、今年の当院の3本の矢としまして、1) 安心・安全な医療提供を行うために感染防止対策の徹底に努めること、2) 患者様と職員の満足向上を目指し患者様には利用しやすい病院を職員には働きやすい職場環境を目指すこと、3) より良い医療の提供のために病院経営の向上を目指すこと、をそれぞれ目標とさせていただきました。今年も暫くコロナ禍の厳しい状況が続くものと思われませんが、このような試練の時にこそ明るい未来への萌芽が生じているような気がいたします。

新年を迎えるにあたりコロナ感染症の早期終息と皆様のお幸せを祈念申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



医療法人聖仁会  
西部総合病院  
院長 犬飼 敏彦



## 新年明けましておめでとうございます

年末年始勤務された方々には、心から感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスに翻弄されるなか、観察病床の立ち上げ、発熱外来開始、健診センターでのインフルエンザ予防接種実施など次々と起こる課題に職種の垣根を超え病院職員が一体となり取り組みました。連携、協働、共助、この素晴らしい関係を一層強めて今年も直面するであろう色々な課題に病院職員一丸となって乗り越えていきましょう。

看護部教育委員会では新人教育に加え、2年目研修を新たに企画しました。2年目看護師の成長を感じるとともに1段階上の知識・技術・看護観の習得を期待します。

今年が丑年、「牛歩のごとく」一步一步確実に前に進んで行きましょう。



西部総合病院 看護部長  
長谷川 啓子

\*私の個人的な目標は「食べてすぐ寝ないこと」子供のころ、母親に食べてすぐ寝ると牛になるよと言われたのに最近すぐに眠くなるから健診結果が悪いのだと思うので・・・。

## 看護部 news



2020年、看護部ではソーシャルディスタンスを保ち、感染対策に配慮しながら各種教育研修を行いました。このような世界的に大変な時期だからこそ、社会・世界情勢にも看護の視野を広げ、理解し、「人」としても「看護師」としても成長できる社会性のある看護師の育成を目指しています。

### 新人看護職員ランチセミナー+2年目看護職員フォローアップ 合同研修(7/5)



参加者は新人看護職員7名、2年目看護職員5名です。和気あいあいとお弁当を食べた後2年目看護師から、「部署の紹介と1年を振り返り後輩にアドバイスできること」を発表してもらい、新人看護職員からの質問、悩みに応えてもらいました。



2年目の看護師たちの発表や質問に答えている姿に成長を感じます。去年のランチの時に涙ぐんで「なかなか点滴がうまくならず患者さんや先輩に迷惑を掛けています」と言っていた彼女が、まだまだと言いながら技術習得のコツや看護に向き合う姿勢を示唆してくれました。悩んだり、辛い思いを抱えたりしながら成長してきた様子が1年生に伝わり、真剣なそして和やかな会となりました。

### リーダーシップ研修(11/4・5)

### ケアワーカー研修(12/8)



リーダーシップ研修では、一年を通じグループワークを実施し、リーダーとリーダーシップの違いを学び、リーダーとしてどのような行動や心構えが必要かを話し合ってきました。発表会では看護部長をはじめ各部署の師長も参加し、共に話し合うことができ、目指すリーダー像を明確にすることができ、明日からの活力となる発表会となりました。

高齢者の食事をスムーズに進めるためには誤嚥などの事故が起こらないよう、食べ物を口に入れてから咀嚼するまで適切な介助が重要です。今回は当院リハビリテーション部の言語聴覚士を講師に迎えて、嚥下、食事介助についての研修を行いました。



# 西部総合病院 リハビリテーション部のご紹介

西部総合病院は、地域密着型のケアミックス病院として急性期・回復期・維持期・生活期と幅広いリハビリテーションを提供しています。退院後の患者さんがよりスムーズに在宅復帰を目指すために重要なリハビリテーション部の取り組みを紹介します。

私たちリハビリテーション部では、地域の皆さまに、患者さん一人一人に合わせたリハビリテーションを安心してご利用いただけるように、日々スタッフ一丸となって努めています。



リハビリ会議の様子

## リハビリテーションマネジメント加算Ⅲ

当院訪問リハビリでは、3ヶ月に1回以上、当院の医師とリハビリテーション会議を実施し、計画の見直しを行います。1人1人に必要なリハビリを安心して行えるようチームで目標の設定を行いながら在宅生活の不安の解消を目的にご利用することが可能です。

医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の訪問リハビリチームで支援します



## 訪問リハビリテーション

近年の地域包括ケアシステムに則し、住み慣れた地域や自宅で日常生活を送ることを目標に各病棟間で連携を図り、地域でのリハビリテーションに貢献しています。

チーム一丸となって患者様・利用者様の充実した生活が送れるよう業務に取り組んでいきます！

西部総合病院  
訪問リハビリ  
～みんなで作る広報誌～

## 報リハ vol.1



当院訪問リハビリでは目標設定を検討・実施しながら利用者さんと**広報誌**を作成しています。

詳しくは当院HPにて

<https://www.skmg.jp/seibu-hp/visit-rehabilitation/public-relations/>



入院中から退院後の生活まで多職種で連携して切れ目のないリハビリテーションを提供しています

患者サポートセンター

一般病棟

療養病棟

回復期  
リハビリテーション病棟

2020年11月より  
回復期リハビリテーション病棟 入院料Iを取得!!

患者さん

介護予防

地域包括ケア病棟



歩行訓練



言語訓練



食事訓練



集団活動



更衣訓練



### 【問い合わせ】

患者サポートセンター : 048-854-1320

訪問リハビリ(峯口) : 048-854-1111 (代)

リハビリテーション部  
紹介HPはコチラ ▶



# 当院の感染症対策について

新型コロナウイルス感染の拡大をうけて、院内の感染対策を強化しております。皆様には大変ご不便をおかけしておりますが、徹底した感染対策を維持しつつ地域で求められる医療を『安心・安全』に提供してまいります。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



- \* ご来院時に正面玄関のサーモグラフィにて検温します。
- \* 正面玄関では、ご来院の皆さまにマスクの着用と手指消毒の実施にご協力をいただいております。
- \* 受付、会計窓口には、飛沫感染防止のためのビニールカーテンを設置しています。



- \* 待合では三密を避けてお待ちいただけるように掲示を行っています。
- \* 館内は定期的に換気を行っております。また、手の良く触れる場所の消毒や清掃を徹底しております。



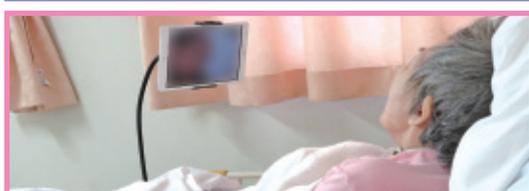
- \* 職員の健康管理及びマスクの着用を徹底しています。
- \* 医療処置や、治療上必要な場合は、エプロン、ガウン、ゴーグル等を使用します。



- \* 正面玄関の解錠時間を変更しました。

## ＜正面玄関解錠時間＞

- 月曜日～土曜日 7時45分～18時00分（外来診療終了迄）
- 日曜日・祝日 13時45分～17時15分（面会時間のみ）
- ※上記時間以外は正面玄関を施錠いたします。
- ※急患等の場合には玄関横のインターフォンをご利用ください。



- \* 感染対策強化のため面会を全面禁止にさせていただいており、タブレットによる面会を開始しました。（面会のご家族様のみに限ります：予約制）

## ＜発熱・咳等の症状で当院を受診される方へのお願い＞

### ＜発熱外来のご予約、お問い合わせ＞ 月曜日～金曜日 9:30～14:00

発熱・咳・呼吸困難感等、風邪症状にて受診される方は、来院前にお電話で発熱外来をご予約下さい。

- ◎予約外の方はご来院当日に診察できない場合がございますので予めご了承ください。
- ◎ご受診にあたりましてはマスク着用、入口にて手指消毒にご協力をお願いいたします。

### ＜15歳以下の方のご受診、ご予約、お問い合わせ＞

発熱や感冒症状で小児科への受診をご希望の方は、午前中のご受診にご協力ください。午後受診をご希望の場合は、必ずご来院前にお電話でのご確認をお願いいたします。（午前中にご受診される場合は、お電話の必要はございません。）

午後にご連絡なくお越しいただいた場合、診療時間内であっても当日に診察ができない場合がございます。

**ご予約、お問い合わせ ☎ 048(854)1111(代)**

予約方法、内容等に変更がある場合には、随時当ホームページにてご案内いたします。

当院は、地域を担う近隣医療機関と積極的に病診連携を図り、切れ目のない医療を目指します

## やまもと内科クリニック

(さいたま市中央区)

院長 山本 力先生



やまもと内科  
クリニック

### 診療科目 内科 消化器科 訪問診療

所在地：〒338-0013

さいたま市中央区鈴谷4丁目16-14-1

TEL：048-853-8877

診療時間

診療	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	○	○	○	—	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	—	○	○	—

休診日 木曜・日曜午後、祝日

\*平日 17時半最終受付 \*日曜日 13時最終受付



南与野駅から徒歩約9分  
与野本町駅徒歩約13分  
駐車場あり(敷地内6台)

### Q1. 貴院の特徴

はじめまして。当院は、2020年10月11日にさいたま市中央区鈴谷4丁目に新規開院させていただきました、内科のクリニックです。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を中心に、風邪や花粉症、認知症、骨粗鬆症など様々なご病気の検査や治療をしております。院長の専門は、消化器（お腹の症状）です。苦痛の少ない鼻からの内視鏡検査（胃カメラ）や超音波検査（エコー）、レントゲン検査も当院で実施しておりますので、お気軽にお問い合わせいただければと思います。

### Q2. 貴院での地域医療への取り組み

当院は、鈴谷の地に数百年に渡り根付く大かやの木のように、地域で長く信頼される医療機関になることを目標としております。そのため、木曜日と祝日は休診としておりますが、土曜日の終日や日曜日の午前中の診療を行っております。また、最新の医療機器を取り入れ、ホームページも随時更新し医療情報を発信していきます。

感染対策に細心の注意を払いながら、これから地域貢献ができるように、職員全員で一丸となって謙虚に取り組んでいこうと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

### Q3. 今後の西部総合病院に期待すること

当院の院長は、開院前から西部総合病院の内科と健診センターで非常勤医師として勤務しておりました。

現在も当院が休診日である毎週木曜日の午後に西部総合病院の内科外来を継続させていただいております。当院で完結できないご病気、入院が必要な状態の時、CTなどの検査が必要な時などは西部総合病院にて引き続き治療を継続させていただいております。これからもスムーズな病診連携を取らせていただければと思います。変わらすご指導をよろしくお願い申し上げます。

### Q4. その他

当院を建設している最中に世界中がコロナ禍に突入しました。そのため、設計を一から見直し、感染対策に特化した換気が良く、抗菌抗ウイルス素材を多く使用したクリニックに仕上げました。インфекションコントロールドクター（ICT）の経験もある院長を中心に、職員全員で感染対策を徹底していきますので、地域の皆様には是非安心してご来院いただき、日常の健康管理をさせていただければと思います。どうぞ宜しくお願い致します。





## ！冬のおすすめメニュー！

塩こうじにお肉や魚を付けると身が柔らかくなります。手羽は骨から身がはがれやすくなるので包丁で切れ目を入れなくても良いです。鶏肉はあまり沸騰させず弱火で煮ると身バサつかずしっとりと軟らかく仕上がります。一皿で野菜とお肉が採れるおかずスープです。体が温まるので是非お試しください。

## 『鶏手羽と塩麴の参鶏湯風スープ』



【栄養量(1人分)】カロリー 210kcal 蛋白質 21g 塩分 1.1g

### ○作り方

- ①鶏肉と塩こうじを袋に入れてもみ込む。  
半日から1晩漬け込むと良いが時間がなければ30分位でもよい。
- ②ごぼうは斜め切りにして水につけてあく抜きをする。  
人参と大根はいちょう切り、長ネギは斜め切りにする。  
青い部分のネギは小口切りにする。  
きのこは適当な大きさに切り分ける。
- ③生姜は千切り、にんにくは包丁の背でつぶしておく。  
鍋に漬けていた鶏手羽肉、生姜、にんにく、酒、水を入れて火にかける。  
沸騰したら灰汁をとり、弱火で20分程煮込む。
- ④鶏肉が骨から剥がれるくらい柔らかくなったらかのこと鶏ガラスープを入れて味を調える。
- ⑤お皿に盛り付けネギ(青い部分)を添えて完成。  
お好みでブラックペッパーをかける。

### ○材料(4人分)

- ・鶏手羽元…8本
- ・ごぼう…1/2本
- ・大根…20センチ
- ・長ネギ…1/2本
- ・にんにく…1片
- ・ごま油…大さじ1
- ・鶏がらスープのもと…小さじ1
- ・水…1500ml
- ・塩こうじ…大さじ3
- ・人参…1本
- ・しめじなどきのこ類…適量
- ・生姜…1片
- ・ネギ(青い部分)…少々
- ・酒…大さじ1

## ！ひとくちメモ 2月3日は乳酸菌の日

2月3日は「にゅう(2)さん(3)」(乳酸)と読むことができるため、2月3日または毎月23日は「乳酸菌の日」と呼ばれています。乳酸菌の日は体に良いとされている乳酸菌が使われている商品で消費者に健康になってもらいたいという願いを込めて食品会社が制定しました。

乳酸菌は動物の乳に含まれている乳糖をエサに発酵するヨーグルトやチーズなどの「動物性乳酸菌」と、ブドウ糖や果糖、ショ糖をエサに発酵する味噌や醤油、塩こうじ、納豆、日本酒などの「植物性乳酸菌」があります。乳酸菌が腸内に入ることにより善玉菌が増えてお腹の調子を整えたり免疫力を高める効果があります。体調の崩しやすい季節になりましたが乳酸菌を摂取し腸を健康にして病気の予防をしましょう。